

会議録（案）

会議の名称	男女平等参画推進委員会 令和元年度 第3回
開催日時	令和元年7月23日（火曜日） 午後6時00分から7時45分まで
開催場所	田無庁舎 5階 502会議室
出席者	出席：小澤委員長、安田副委員長、荻草委員、小林委員、小松委員、佐々木委員、篠宮委員、中村委員、山田（尚）委員、山田（裕）委員 欠席：石崎副委員長、井上委員、田村委員、堀内委員 事務局：白井課長、福田係長、藤野主査
議題	(1) 第2回男女平等参画推進委員会会議録（案）の承認について (2) 西東京市第3次男女平等参画推進計画・西東京市配偶者暴力対策基本計画の5か年の総評価について (3) 西東京市第4次男女平等参画推進計画の評価方法について (4) その他
会議資料の名称	【配布資料】 (1) 第2回男女平等参画推進委員会会議録（案） (2) 令和元年度西東京市男女平等参画推進委員会 会議日程 (3) 西東京市第3次男女平等参画推進計画・西東京市配偶者暴力対策基本計画各課事業報告(平成30年度)（A・B・Cグループ） (4) 西東京市第4次男女平等参画推進計画の評価方法について
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>【開会】</p> <p>○小澤委員長：これより第3回男女平等参画推進委員会を開催する。 事務局より委員の半数以上が出席しており委員会が成立している旨の報告をした。 続いて事務局より配布資料の確認をした。</p> <p>（1）第2回男女平等参画推進委員会会議録（案）の承認について</p> <p>異議なく承認された。</p>	

(2) 西東京市第3次男女平等参画推進計画・西東京市配偶者暴力対策基本計画の5か年の総評価について

(資料2について説明)

○事務局：前回の委員会でいただいたご意見・ご質問に回答させていただいた結果、各グループとも前回から評価に修正が加わっている。事務局で校正を行った部分もある。なお、Aグループについては副委員長からの質問に対し回答が間に合わなかった項目があり、回答後評価が変更となる可能性がある。また、CグループについてはNo.196の評価を後日していただくが、本日は現時点での各グループの評価について、グループ内で確認していただき、後ほど発表していただきたい。

本日は全グループの評価を配布させていただいた。次回の委員会までに他のグループの評価について確認していただきたい。

また、重点課題別評価についても、グループ内で確認していただき、後ほど内容や変更の有無について発表をお願いしたい。こちらも全グループのものを配布しているので、発表後質疑などもお願いしたい。

(この後、グループに分かれて評価の確認・修正作業を行った。)

(引き続き、グループごとに評価の進捗状況について発表した。)

○副委員長：Aグループでは庁内の審議会・委員会についての数値をどう評価するかについて意見を交わした。がんばっているところ、40%に満たないところなどあるが、努力が認められるところについては評価した。審議会の設置がなく、担当課でD評価をつけられているところがある。それについては委員会としてもD評価でいいのか。次期計画の評価方法を定める際に、評価できないものについてはどうするのか、議論したほうがよいという話になった。

また、委員会評価でC評価をつけた箇所について見直しを行った結果、もう少し厳しいコメントに変えるところと、担当課に再度確認が必要なところが2つでてきた。

○委員：I-1について。冒頭、男女共同参画基本法の制定から20年という節目に触れ、各課の事業評価を基に評価を行い、また意識啓発、情報提供に関してはSNSの活用などの提言を行った。

○委員：I-6について。グループでの話し合いの中で、防災会議について、いわゆるあて職なので女性の登用が進まないという毎年担当課がコメントされているが、こういう人を登用したらどうか、と委員会から提案する文言を入れたらいいのではないかということになり、若干修正を加えたい。

○委員長：Aグループの発表について意見・質問等あるか。市はSNSを使っていますか。

○委員：ツイッターとフェイスブックはやっています。

○委員：重点課題別評価I-6について、7行目に市報の活用とあるが、市報は時期的な情報の掲載が主なので、暮らしの便利帳を活用してはどうか。

○委員：避難所運営協議会では、市内の避難所に20万人の全市民を収容できないことを日々啓発してほしいということを要望している。災害には市民一人ひとりが備える必要があるというこ

とについての啓発が不足しているように感じる。まずは 9/1 号で防災特集を組まれると思うので、そこに掲載できればと思っている。

○委員：処理詳細な記載のある便利帳の活用も促したほうが効果的だと思う。

○委員：併記したい。

○委員長：Aグループは次回までに評価を固めることになるか。今後のスケジュールはどうなるか。

○事務局：10/8の次回の委員会で概ね評価は固めたい。次回までに修正された評価を事務局に送っていただき、それらをまとめて事前に各委員に送付することとしたい。

○委員長：Bグループでは、男性相談の在り方と、配偶者暴力相談支援センターの設置についてどうするのが課題であり、見通しがあれば教えていただきたいと話合った。また各委員、学習指導要領を確認するなど、いろいろと調べて評価を行った。

○委員：重点課題別評価Ⅱ-2について。DVに関しては他機関との連携が一番の課題となるので、そういう視点からまとめた。子育て支援課、高齢者支援課、生活福祉課などと連携していることが認められたので、評価した。これから精査して、次回までにまとめたい。

○委員：Cグループの各課事業別評価としては、前回確認済みである。ポケット労働法の配布を実績とした回答が4項目あり、これまでB評価だったが今回C評価となった。その点が重点課題別評価Ⅲ-1にも書かれていて、かなり厳しいコメントになっているが、改善されてこなかったことからこのような評価になった。

○委員：重点課題別評価のⅣ-1について。啓発事業については大きく変わっていないので、昨年度の評価を踏襲した。啓発事業は継続することが大事なので、そのような視点で記載した。

○委員長：ここまで、質問・意見等あるか。

(質問等なし。)

(3) 西東京市第4次男女平等参画推進計画の評価方法について

○事務局：本格的にご議論いただくのは次回からとなるが、検討事項等を事務局案のような形で資料4にまとめたので、次回までにお目通しいたいただき、次回委員会でご意見をいただきたい。事前にいただければそれらもまとめて次回の検討材料とさせていただきます。

(資料4について説明)

○事務局：(補足説明)第3次計画の評価方法で、第2次計画の評価方法から変わったところは、担当課の評価(A～D)が加わったこと(第2次計画評価ではコメントだけだった)。委員会の評価については、施策単位、事業単位での評価について検討いただいたが、第2次計画と同じく各課事業別評価となった。

今回も現在と同じく各課事業別で評価するのか、もう少し大きな括りで評価するのか、といった点について、ご議論いただきたいと思っている。

また前回、第3次計画の評価方法を定める際にもご検討いただき、採用されなかったようだが、計画全体、目標ごとなど大きな単位での評価にも応用できるよう、評価を数値化してはど

うか、という点についても改めてご提案したい。

○委員長：評価はこの委員会で行っていくのか。

○事務局：そうです。

○委員：数値化した場合、合格点が明確になっていないと意味がないので、どうなのかと思う。

○副委員長：現在のA B C D評価も、各課の主観によってだいぶ違うように感じるので、それがさらに数値化されるとどうなるのかと思う。もう少し客観的な基準があればと思う。

○委員長：次回までに各自考えてくるということでよいか。

○事務局：そう願いたい。

(4) その他

○委員長：スケジュールの確認をお願いしたい。

○事務局：第3次計画の各課事業別評価、重点課題別評価の修正については8月末までに事務局にお送りいただきたい。次回の委員会で概ね評価をまとめたい。第3次計画の評価報告書としては、第4次計画の評価方法と一緒に市長に答申を行うので少し先になるが、来年度予算編成時期に間に合うように各課には評価結果を送らせていただくため、急がせていただいた。評価のまとめの文章等については、8月中をめどに事務局でたたき台を作成して送らせていただくので、それに対してもご意見をいただきたい。

○事務局：次回は10/8（火）午後6時から、502会議室にて開催する。

○委員長：本日はこれにて散会とする。お疲れさまでした。

【閉会】